

Ⅲ 図書館事業に関する目標

											事業実施後記入			
事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う障壁など	振り返り(内部評価)	評価(A~C)	協議会コメント
	前期5年間					後期5年間								
1	利用困難者に対する配本サービスの提供 現在、重度の肢体不自由者に限定して実施している配本サービスについて、図書館を利用することが難しい障害者や高齢者なども含めて対象者や内容の見直しを行います。 ※重点取組「すべての人への適切な読書環境の提供と読書支援の実施」										・利用条件の見直し ・電算システムの変更 ・障害者サービスとの兼ね合い ・常時配本人員の確保	①他市区の図書館へヒアリングを行い貸出冊数・期間や利用者数などについて現状の把握を行った。他市区では、身体障害者だけでなく、要介護や病気などにより来館が困難な方も対象としているところが多かった。 ②本市配本サービスの対象者を、身体障害者等(来館困難者)と定義し、身体障害者に限定せず介護保険制度の要介護認定者も含め利用者の希望によりサービスの対象とできるよう、実施要領の一部改正を行った。また、障害者福祉課が発行している広報誌「つながり」へ本サービスを掲載するなど周知を工夫した。	A	利用困難者に対する配本サービスは今後も常時提供を図っていただきたい。
目標(値)・指標														
実施予定(上段)/結果(下段)														
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
①	○	○	○											
	△	○	◎											
②			○	○	○									
			◎											
③														
④														
⑤														

※「実施予定/結果」欄(C~L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

										事業実施後記入						
事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント										
	前期5年間	後期5年間														
2	団体貸出制度の充実 現在実施している団体貸出の充実を図り、病院や介護施設などに入居している高齢者などに対する利用サービスの向上を図ります。 ※重点取組「すべての人への適切な読書環境の提供と読書支援の実施」	実施	実施	・資料の紛失や汚破損への対応 ・施設側の受け入れ態勢	①④昨年度と同様、新型コロナウイルス感染拡大のため、新規の高齢者施設への拡大は出来ていない。今後、感染状況を見ながら、希望施設の拡大を図っていきたい。 ②現在利用登録されている施設については、継続して貸出を行っている。 ③病院などの施設への調査も新型コロナウイルス感染拡大のため、行っていない。	C										
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)														
		1	2					3	4	5	6	7	8	9	10	
①	利用希望施設の把握	○	○													
②	高齢者住宅等への団体貸出の実施	○	△					△								
③	病院等住宅以外の施設への調査							○	○	○						
④	団体貸出の拡大	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
⑤		○	△	△												

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

			事業実施後記入											
事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う障壁など	振り返り(内部評価)	評価(A~C)	協議会コメント								
	前期5年間	後期5年間												
3	既存公共施設を活用したサービス窓口の開設の検討 貸出／返却などのサービス窓口の設置可能性について、コミュニティセンターなどの既存の公共施設等関係機関と協議を行い、検討を進めます。 ※重点取組「地域課題解決支援の強化」	検討	検討／一部施設での試行	・可能なメニューの選定 ・対象施設との調整 ・可能な体制構築 ・システムの課題 個人情報等	B	返却だけでなく貸出も可能なサービスポイントの増も、今後、検討いただきたい。								
目標(値)・指標		実施予定(上段) / 結果(下段)												
		1	2	3			4	5	6	7	8	9	10	
①	実施可能なサービス、メニューの検討	○	○	○			○	◎						
②	対象(モデル)施設の選定	△	○	○					○	○	◎			
③	サービスの試行・結果のフィードバック									○	○	◎		
④														
⑤														

※「実施予定/結果」欄(C~L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了：◎ 実施：○ 未着手：△ 中止：×

※「評価」欄(O列)について

評価A：十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B：概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C：不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

			事業実施後記入													
事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う障壁など	振り返り(内部評価)	評価(A~C)	協議会コメント										
	前期5年間	後期5年間														
4	計画的な図書館の修繕・改修の実施 異常箇所の早期発見と早期対応を進めるとともに、現行法の基準、施設の老朽化に対応した予防的な修繕の計画的な実施を進め、快適な図書館環境を維持していきます。	実施	実施	①②既存不適格(現行法の基準を満たしていない)あるいは設備老朽化に対応するため、中央図書館において、空調設備工事及び特定天井改修工事、利用者用エレベーター改修工事を実施した。工期中も、館内工事区画を閉鎖し利用者の安全を確保しながら、可能な範囲で開館サービスを継続することができた。引き続き、R4年度には吉祥寺図書館屋上防水工事及び館内エレベーター工事実施を予定している。	A											
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)					・予算の確保									
		1	2				3	4	5	6	7	8	9	10	・工事日程の確保	
①	予防的な修繕箇所の把握	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	・保全改修計画
②	計画的な実施	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	
③																
④																
⑤																

※「実施予定/結果」欄(C~L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

											事業実施後記入				
事業名／事業概要	計画					事業実施に伴う障壁など	振り返り(内部評価)	評価(A~C)	協議会コメント						
	前期5年間		後期5年間												
5	中央図書館のリニューアルの検討 老朽化対応及び図書館の役割拡大への対応を含めて、中央図書館のリニューアルの検討を進めます。 ※重点取組「中央図書館の役割の明確化と運営形態の検討」					-	検討								
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)										・予算の確保 ・保全改修計画			
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
①	リニューアルの検討							○	○	○	○	○			
②															
③															
④															
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C~L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

											事業実施後記入							
事業名／事業概要		計画									事業実施に伴う障壁など	振り返り(内部評価)	評価(A~C)	協議会コメント				
		前期5年間					後期5年間											
6	館内環境の整備 照明、空調など館内環境の整備に資する修繕・改修を適時実施していきます。	実施					実施				・予算の確保 ・工事日程の確保	①中央図書館内利用者用トイレについて、各階手洗器の自動水洗化やドアシートの抗菌仕様化、1階女子和式トイレの洋式化を行った。 ②③既存不適格(現行法の基準を満たしていない)あるいは設備老朽化に対応するため、中央図書館において、空調設備工事及び特定天井改修工事を実施した。 ④特定天井改修工事に伴い、工事該当箇所の照明をLED化することができた。今後も、施設改修に合わせて照明等更新を検討する。	A					
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)																
		1	2	3	4	5	6	7	8	9					10			
①	必要に応じた館内環境の整備	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○			
②	空調設備改修		○	○														
③	特定天井改修(照明器具含む)		○	○														
④	照明器材変更の検討		○	○	○	○												
⑤																		

※「実施予定/結果」欄(C~L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

										事業実施後記入						
	事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント									
		前期5年間	後期5年間													
7	図書館情報システム更新時における情報発信力の向上 ホームページやSNSで簡易に情報発信が可能なシステムの導入を検討するとともに、利用者に使いやすく、また興味をひくホームページデザインに変更します。 ※重点取組「情報発信力の強化」	検討／実施	検討／実施	・HPのトレンドやスキルと、運用上の簡便さとのすり合わせ。 ・情報の受・発信の密度と、職員の間、コスト。	②図書館ホームページのトップページ以外にも、利用者が良く利用するページ(資料検索ページや資料予約ページ等)に、臨時休館等重要なお知らせを掲載できる新機能を活用した。SNSについては、図書館独自アカウント(Twitter)の運用開始に向けて準備を進めると同時に、公式LINEでも図書館情報を発信できるよう関連部署との調整を進めている。いずれも令和4年度中の実施を見込んでいる。以上のような取組みを踏まえながら、次期システムに求める機能を検討していく。	B	図書館ホームページについてはアクセス数の分析が重要である。分析を踏まえ、引き続き活用を図ってもらいたい。他自治体でもSNSで図書館の中のことを見せていく取組みを行っており、武蔵野市での取組みを楽しみにしている。									
目標(値)・指標		実施予定(上段) / 結果(下段)														
		1	2					3	4	5	6	7	8	9	10	
①	HPやSNSで簡易に情報発信できるような次期システムを選定、導入し、HPを活性化する	○	◎													
②	次々期システム(R3～7)の機能の研究、選択、開発							○	○	○	○	◎				
③																
④																
⑤																

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

												事業実施後記入		
事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A~C)	協議会コメント								
	前期5年間	後期5年間												
8	図書館情報システムのさらなる省力化とサービス向上の実現 インターネット検索技術を利用した最新のOPAC技術導入や登録カードの電子化など、利用者の利便性とサービス向上、さらには職員の省力化につながる新技術・システムを調査し、導入の検討を行います。	検討／実施	検討／実施	・検討する新機能の技術的側面と効果を理解し、コスト面と比較検討できるスキル。 ・無線LANやタブレット、スマートフォンを活用した将来的な技術と、セキュリティ面での整備環境の検証	②R2年度の図書館情報システム更改を機に、利用者の検索補助として新規導入した機能「話題のキーワード」を隔週更新し積極的に活用するほか、電子書籍サービスの利用者向け操作案内を実施するなどサービス向上を図った。 以上のような取組みを踏まえながら、次期システムに求める機能を検討していく。	B								
目標(値)・指標		実施予定(上段) / 結果(下段)												
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10			
①	OPACその他、新技術を取り込み、利用者の利便性と職員の省力化を行う次期システムを導入する	○◎	◎											
②	次々期システム(R3~7)の機能の研究、選択、開発			○	○	○	○	◎						
③				○										
④														
⑤														

※「実施予定/結果」欄(C~L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

											事業実施後記入		
事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う障壁など		振り返り(内部評価)	評価(A～C)	協議会コメント						
	前期5年間	後期5年間											
9	防犯カメラの充実 老朽化した館内防犯カメラの交換を行うとともに、死角となっている場所をなくすための設置場所等の変更や、必要に応じたカメラの増設を進めます。	実施	実施										
目標(値)・指標			実施予定(上段)/結果(下段)								・予算の確保 ・工事日程の確保	※①については、令和2年度に検討完了済。	
			1	2	3	4	5	6	7	8			
①	設置場所の検討	○	○	◎									
②	設置	○	◎		◎								
③													
④													
⑤													

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了：◎ 実施：○ 未着手：△ 中止：×

※「評価」欄(O列)について

評価A：十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B：概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C：不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

			事業実施後記入												
事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う障壁など	振り返り(内部評価)	評価(A～C)	協議会コメント									
	前期5年間	後期5年間													
10	館内の安全維持 館内の迷惑行為等を防ぐため、カウンターに職員を配置するとともに、巡回員を配置し、館内の安全維持に努めます。	実施	実施	<p>①館内設備の不備あるいは利用者の飲食や居眠り等、利用の妨げとなりうる事案について、館内巡回員を配置し速やかに報告させることで、職員による早期把握・対応に努めている。また、日内の巡回員の交代時及び異動に伴う巡回員の引継ぎの際には、設備や利用者への対応方針等について、巡回員間で情報共有を行うことで、統一的な対応を図っている。</p> <p>②警察官を講師に防犯研修を行う予定であったが、オミクロン株の流行により急遽中止となった。</p>	B	館内の安全維持は、防犯カメラだけでは難しい。防犯、安全に関する職員や利用者の意識醸成を引き続き図っていただきたい。									
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)													
		1	2				3	4	5	6	7	8	9	10	
①	職員と巡回員の配置	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○
②	防犯研修の実施	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○
③		×	○				×								
④															
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

			事業実施後記入											
事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う障壁など	振り返り(内部評価)	評価(A～C)	協議会コメント								
	前期5年間	後期5年間												
11 防火・防災対策の推進 館内の火災に対する対応を強化するため、消火設備の充実や防火管理の徹底を図ります。また、地震等の自然災害に対応するため、必要に応じて設備の導入を進めます。	実施	実施	・予算の確保	①消火設備は、自主検査チェック表により毎日点検を行うなど適切な維持管理を徹底している。また、メーカーが定める標準使用期限が近付いた消火器及び誘導灯の更新を行った。 ②防災訓練を実施し、消火器訓練、消火栓訓練、車いす使用訓練等、実際の使用を想定した訓練を行った。	A									
目標(値)・指標	実施予定(上段)/結果(下段)													
	1	2					3	4	5	6	7	8	9	10
① 消火設備の維持管理の徹底	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○
② 防災研修の実施	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○
③														
④														
⑤														

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

			事業実施後記入											
事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント								
	前期5年間	後期5年間												
12	個人情報とプライバシーの保護の徹底 個人情報を適切に管理し、職員に対しての継続的な研修を実施します。また、図書館情報システムのセキュリティレベルの適正水準を維持し、個人情報とプライバシーの保護を図ります。	実施	実施	①図書館が扱うプライバシー情報の特性と重要性、その適切な管理のため常に必要とされる意識やルールといった基本的なことについて、市としての方針や他市における事故事例等を基に毎年度研修を実施している。	B	情報セキュリティポリシーは時代によって変化するものなので、セキュリティレベルの適正水準や対策方法について、研修等を通じて確認し、必要に応じて見直していただきたい。								
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)												
		1	2				3	4	5	6	7	8	9	10
①	情報セキュリティー研修の実施	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○
②	図書館情報システムのセキュリティレベルの適正水準の維持	○	◎											
③														
④														
⑤														

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

			事業実施後記入											
事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント								
	前期5年間	後期5年間												
13	危機管理マニュアルの改善・更新 想定されるリスクとその対応方策について体系的に整理した危機管理マニュアルを継続的に改善し、常に最新の対応が取れるようにしていきます。	実施	実施	①リスクの想定とその対応方策が適切であるかを確認した結果、令和3年度については危機管理マニュアルの更新等は行わなかった。	B									
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)												
		1	2				3	4	5	6	7	8	9	10
①	危機管理マニュアルの継続的な改善	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○
②														
③														
④														
⑤														

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

			事業実施後記入											
事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント								
	前期5年間	後期5年間												
14	職員等に対する危機管理研修・訓練の実施 危機管理マニュアルに基づいて、職員に対する研修や実際のリスク発生を想定した訓練を継続的に実施していきます。	実施	実施	①警察官を講師に防犯研修を行う予定であったが、オミクロン株の流行により急遽中止となってしまった。 ②防災訓練を実施し、消火器訓練、消火栓訓練、車いす使用訓練等、実際の使用を想定した訓練を行った。	B									
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)												
		1	2				3	4	5	6	7	8	9	10
①	職員向けの防犯訓練の実施	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○
②	職員向けの防災訓練の実施	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○
③														
④														
⑤														

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

			事業実施後記入													
事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う障壁など	振り返り(内部評価)	評価(A~C)	協議会コメント										
	前期5年間	後期5年間														
15	計画的・継続的な人材育成の実施 必要な研修を職員層別に体系化するとともに、経験年次に応じた受講体制やOJTによる教育体制等を明確にした人材育成計画を改訂し、それに基づく継続的な人材育成を行います。 ※重点取組「レファレンスの強化と普及」	実施	実施	・武蔵野市人材育成基本方針のと調整 ・正職員の人事異動 ・嘱託職員の入れ替わり	②③④コロナ禍の影響から当初年間計画に入っていた防犯研修が中止になり、対面開催を予定していたレファレンス研修の一部がオンライン開催になるなど変更もあったが、おおむね予定どおりに終了できた。 レファレンスに関する研修を3回(演習2回、講義1回)行った。演習では、一般的な雑誌記事の検索の仕方などの問題のほか武蔵野市に関する問題を設定した。また、窓口職員を対象に、基本的な目録の研修を行うなど資料検索スキルの向上を図った。	A	例えば、地域資料や児童サービスなど経験が必要な分野もある。ゼネラリストだけでなく、スペシャリストの育成とその経験の継承をどのように行っていくか、次代を担う職員の育成・配置をしていくことが人材育成だと考える。									
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)														
		1	2					3	4	5	6	7	8	9	10	
①	人材育成計画の改訂	○	◎													
②	研修の実施(初任者向け)	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○
③	研修の実施(中級者向け)	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○	○
④	研修の実施(上級者向け)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
⑤																

※「実施予定/結果」欄(C~L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

			事業実施後記入							
事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A~C)	協議会コメント				
	前期5年間	後期5年間								
16 積極的な視察、研修の実施 これまでの図書館業務の枠を超えた各種のノウハウ・スキルの獲得や開発に向け、図書館の外に出るための研修や体験機会の拡大を図ります。 ※重点取組「専門人材の育成・強化」	実施	実施	・配置人員の余裕がなく、研修に出かけにくい環境	①②③オンライン開催の普及により、移動負担が軽減し、研修に参加しやすくなった。新潟県立図書館が実施した「関東・甲信越静地区図書館地区別研修」もオンライン開催されたため、参加することができた。 またリアル開催研修等についても、令和2年3月に新規オープンしたアキシマエンス(昭島市 教育福祉総合センター)の視察見学や、都立図書館で行われた資料保全(製本)研修などに参加できた。 ④吉祥寺図書館と武蔵野プレイスの指定管理者である(公財)武蔵野文化生涯学習事業団職員1名を、中央図書館での研修生として令和2年10月から受け入れを開始し、令和3年9月に終了後、10月から新たに別の研修生を令和4年9月までの予定で受け入れた。	A					
	目標(値)・指標						実施予定(上段)/結果(下段)			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
① 業務負担等の見直しによる研修参加への環境整備	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	△	○								
② 外部研修への参加(図書館大会への参加)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	△	○							
③ 外部研修への参加(都立及び市町村など図書館等主催)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○								
④ 指定管理者である事業団の研修強化支援	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○								
⑤										

※「実施予定/結果」欄(C~L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

			事業実施後記入											
事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う障壁など	振り返り(内部評価)	評価(A~C)	協議会コメント								
	前期5年間	後期5年間												
17	政策立案、形成を行える職員の育成の推進 図書館業務だけでなく、図書館行政の政策立案、形成を行える職員についても、積極的に育成を推進します。	実施	実施	①令和2年3月に新規オープンしたアキシマエンス(昭島市 教育福祉総合センター)の視察見学会に参加することができた。 ②令和3年度は政策立案に関する外部研修を受講させる職員を立てることができなかった。なお、令和4年度は館内で研修を実施できるか検討する。	B									
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)												
		1	2				3	4	5	6	7	8	9	10
①	先進自治体への事例研究・視察	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○
②	政策立案に関する研修の受講	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○
③														
④														
⑤														

※「実施予定/結果」欄(C~L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

											事業実施後記入				
	事業名／事業概要	計画									事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント	
		前期5年間					後期5年間								
18	中央図書館の運営形態の検討 中央図書館の望ましい運営形態の検討を進めていくため、武蔵野プレイス、吉祥寺図書館における指定管理者制度の導入の効果や課題等を精査した上で専門委員会の設置など体制を整備し、管理運営体制の方向性を定めます。 ※重点取組「中央図書館の役割の検討」	検討／実施					実施				・適切な評価項目の設定				
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)													
		1	2	3	4	5	6	7	8	9				10	
①	指定管理者制度導入館の評価	◎													
②	運営委員会での運営形態の検討	◎	◎												
③		◎	◎												
④															
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

			事業実施後記入										
事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント							
	前期5年間	後期5年間											
19 開館日及び開館時間の検討 利用者ニーズとコストの両面を勘案し、各館の開館日及び開館時間の検討を進めます。	検討	検討		①主に中央図書館の休館日や開館時間の変更とこれに伴うコストや人員等管理運営体制への影響について検討を開始した。引き続き、利用者ニーズに対する費用対効果の精査、3館の開館日・時間のバランスを踏まえて検討を行う。	B								
目標(値)・指標	実施予定(上段)/結果(下段)												
	1	2	3				4	5	6	7	8	9	10
① 利用者ニーズやコストなどの検討	○	○	○				○	○	○	○	○	○	○
②	△	△	○										
③													
④													
⑤													

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

											事業実施後記入					
事業名／事業概要		計画					事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)		評価 (A～C)	協議会コメント					
		前期5年間			後期5年間											
20 定期的な内部評価と目標設定による計画的な事業執行 本計画に基づき分野ごとの目標設定を行うとともに、それに基づいた定期的な内部評価を行い、計画的な事業執行を実現します。		実施			実施			②③「図書館事業に関する目標」を図書館員各自の年間成果目標につなげて設定し、定期的な打合せで進捗管理を行ったほか、特に主要な事業については市教育委員会へ定期的な状況報告を行うことで、計画的に事業を執行した。		B						
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)														
		1	2	3	4	5	6					7	8	9	10	
①	分野ごとの目標設定と時期に応じた見直し	◎					◎									
②	定期的な内部評価	○	○	○	○	○	○					○	○	○	○	○
③	計画的な事業執行	○	○	○	○	○	○					○	○	○	○	○
④																
⑤																

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

			事業実施後記入												
事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う障壁など	振り返り(内部評価)	評価(A~C)	協議会コメント									
	前期5年間	後期5年間													
21	図書館運営委員会での協議 図書館運営委員会を定期的に開催し、本計画の進捗状況の確認、改善方向の確認及び吉祥寺図書館、武蔵野プレイスにおける管理運営の評価を行います。	実施	実施	①全4回(4月、5月、10月、1月)運営委員会が開催され、R2年度図書館事業評価のほか、コロナ禍における図書館の取組みや図書館協議会の設置、利用困難者に対する配本サービスの提供等について意見をいただいた。 なお、R3年度をもって図書館運営委員会は活動を終了し、R4年度より新設される図書館協議会が市立図書館の管理運営評価を行うこととなった。これにより新たな目標②を設定する。	A	図書館運営委員会が令和3年度末で廃止され、令和4年度より図書館協議会が設置されたことを受けて、目標(値)・指標②「協議会による図書館管理運営の評価」を設定する。									
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)													
		1	2				3	4	5	6	7	8	9	10	
①	運営委員会の定期的な開催	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○
②	協議会による図書館管理運営の評価							○	○	○	○	○	○	○	○
③															
④															
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C~L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

											事業実施後記入						
事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う障壁など	振り返り(内部評価)	評価(A~C)	協議会コメント			
	前期5年間					後期5年間											
22	情報公開の実施 図書館運営委員会の傍聴受入れと議事録公開、「武蔵野市の図書館」の毎年度発行などを継続します。										実施	実施	①委員会開催情報を事前に図書館ホームページで公表、傍聴について周知を図った。また、開催した全4回の議事録を作成し、図書館HPで公開した。 ②令和2年度の図書館事業結果をまとめた「武蔵野市の図書館」を例年通り発行し、図書館HPで公開した。 ③映画会や図書展示等のイベントのほか、コロナ対策や図書館カレンダーのスポンサー募集等、各種事業について、図書館HP上で広報を行った。また、図書館HPから事業参加申込できるフォームを作成する等、利用者が事業に参加しやすくなる取り組みを試行した。	A			
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)															
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10						
①	委員会の傍聴受入れと議事録公開	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
②	「武蔵野市の図書館」の毎年度発行・公開	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
③	図書館HPでの事業等の広報	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
④																	
⑤																	

※「実施予定/結果」欄(C~L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

										事業実施後記入								
事業名／事業概要	計画		前期5年間	後期5年間	事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A~C)	協議会コメント										
	前期5年間	後期5年間																
23	一般資料の継続的な収集・整備 知る自由の保障と、基本的なサービス水準を確保できるよう、蔵書数と蔵書構成を確保していきます。これに合わせ、基礎資料の確実な収集と、新刊ベストセラーの複本購入を抑制します。 ※重点取組「蔵書方針の見直し」	検討／実施	実施							・複本数抑制と市民サービス低下の回避。 ・専門性の確保と継続。 ・[24][25][27]との関連。(例：電子書籍の導入等)	③令和3年度に収集(受入)した資料について、令和2年度末に策定した『武蔵野市立図書館蔵書方針』で示された「分野別蔵書比率(全館)」「分野別受入比率(各館ごと)」との比較を行った。その結果、例えば吉祥寺図書館では2類(歴史・地理)、武蔵野プレイスでは0類(総記・情報科学)の受入比率が若干減少している等の状況が見られたが、単年度でなく、継続して収集状況をモニタリングしていくことで蔵書構成の点検を行っていく。	A						
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)																
①	複本数の抑制の検討	○	◎															
②	収集方針の見直し	○	◎															
③	収集方針の定期的な点検			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
④																		
⑤																		

※「実施予定/結果」欄(C~L列)について
 各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について
 評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
 評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
 評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

											事業実施後記入					
事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う障壁など	振り返り(内部評価)	評価(A~C)	協議会コメント										
	前期5年間	後期5年間														
25	除籍基準の見直し 限られた書庫を有効に活用するために除籍基準の見直しを行い、適切な蔵書構成を維持します。 ※重点取組「蔵書方針の見直し」	実施	実施	・限られた書庫で、市立図書館レベルとして何をどこまで保存するかの見極め。 ・それを実現する除籍本選定の知識と、継続的に続けられる体制。	①一般書の年鑑・白書類の保存年限見直しなど検討を進めているが、除籍基準の見直しについては、完了まで至ることができなかった。	C										
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)														
		1	2				3	4	5	6	7	8	9	10		
①	限られた書庫を有効活用するための除籍方針、基準の見直し	○	◎													
②	除籍方針、基準の定期的な点検						○	○	○	○	○	○	○	○		
③							△									
④																
⑤																

※「実施予定/結果」欄(C~L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

			事業実施後記入										
事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント							
	前期5年間	後期5年間											
26	オンラインデータベースの強化 インターネット検索用PCの増設やタブレットの新規設置により、利用者の利便性を一層高めます。また地域課題の解決に資することが期待されるオンラインデータベースの選定と導入を検討します。 ※重点取組「すべての人への適切な読書環境の提供と読書支援の実施」	検討／実施	実施	・インターネットPCの増設はシステム の入れ替え時に同時に 検討が必要 ・タブレット端末の 導入に関しては、使 用方法の検討が必要 ・すべて、費用が生 じるため、予算要求	①令和2年度に中央図書館のインターネット検索用PCを1台から3台に増設した結果、令和3年度の利用数は令和2年度より約4割増となった。 ②タブレットを使用し利用者へ電子書籍の利用案内を行ったほか、職員間においてもオンライン会議の実施や書庫業務での活用を行うことができた。 ③一部のオンラインデータベースについて、年度途中で契約上の利用可能回数上限を超えてしまい、サービスが一部利用できなくなってしまう。今後利用方法の変更も含め対応を考えた ④令和2年度にWi-Fi環境を整備したが、一部Wi-Fiが届きづらいエリアがあったため、補強を検討している。	B							
目標(値)・指標			実施予定(上段)/結果(下段)										
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
①	インターネット検索用PCの増設に向けての検討		○	◎	○	○	○	○	◎	○	○	○	○
②	タブレットの新規設置に向けての検討		○	◎	○	○	○	○	◎	○	○	○	○
③	オンラインデータベースの検討・研究		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
④	中央図書館のWi-Fi環境の整備に向けての検討 ※[67]と関連		○	◎	○	○	○	○	◎	○	○	○	○
⑤													

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了：◎ 実施：○ 未着手：△ 中止：×

※「評価」欄(O列)について

評価A：十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B：概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C：不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

			事業実施後記入											
事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う障壁など	振り返り(内部評価)	評価(A~C)	協議会コメント								
	前期5年間	後期5年間												
27	電子図書の活用研究 図書館向けに提供される電子図書はかなり限定されるものと想定されますが、図書館の蔵書やサービスには多様性が求められることから、今後の動向について注視・研究します。	研究	研究	・システム更新時期には、その後5年間の導入可能性を鑑み、プラットフォームや初期導入費用を確認しておく必要がある。 ②令和2年度に導入した電子書籍サービスについて、令和3年度は継続的な新規コンテンツの追加、トップページの特集更新、初心者向け利用・操作案内などを行い、利用促進を図った。また分野ごとの利用状況分析や、年齢層別の利用状況を分析し、今後のコンテンツ選定の参考にした。	A	令和3年度に電子書籍サービスを開始したことに伴い、新たに目標(値)・指標②「電子書籍サービスの利用促進と導入効果の検証」を設定する。電子書籍サービスの利用統計を取っていただきたい。								
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)												
		1	2				3	4	5	6	7	8	9	10
①	研究の継続(導入に値する目的やコンテンツ環境)	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○
②	電子書籍サービスの利用促進と導入効果の検証						○	○	○	○	◎			
③														
④														
⑤														

※「実施予定/結果」欄(C~L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

			事業実施後記入											
事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う障壁など	振り返り(内部評価)	評価(A~C)	協議会コメント								
	前期5年間	後期5年間												
28 逐次刊行物の継続的な収集 各館で、基本的なタイトルと、それぞれの地域性や施設規模に応じた特色のあるタイトルを収集・保管する。	実施	実施	・逐次刊行物の出版に関して、紙媒体での出版が減少してきている ・休廃刊が増加してきており、類似内容の雑誌を補うことが困難になってきている	①引き続き各館で、貸出の多い雑誌や刊行頻度が変わった雑誌等の保存年限を見直すなどのチェックを行った。なお、令和3年度も、コロナ禍の影響で雑誌の休廃刊、一時的な発行停止(2号をまとめて合併号発行にする等)等、影響を受けることとなった。 ②中央図書館は専門的な雑誌の受入と長期保存、吉祥寺図書館は生活・趣味等に関する雑誌の充実、武蔵野プレイスはタイトル数の充実等、各館地域特性を踏まえて引き続き分担収集を行った。	A									
目標(値)・指標	実施予定(上段)/結果(下段)													
	1	2					3	4	5	6	7	8	9	10
① 収集方針の見直しとチェック	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○
② 各館の地域特性や施設規模に応じたタイトルの収集	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○
③														
④														
⑤														

※「実施予定/結果」欄(C~L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

			事業実施後記入												
事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う障壁など	振り返り(内部評価)	評価(A~C)	協議会コメント									
	前期5年間	後期5年間													
29	逐次刊行物電子版の導入検討 逐次刊行物の電子版移行状況を見極め、必要に応じて電子版の導入を検討します。[26]オンラインデータベースの強化にて取り組むPCの増設やタブレット新規設置に連動し、電子版を快適に利用できる設置の配置についても検討します。	検討	実施	<p>・タブレットやPCの増加については、予算を伴うことから、次期システム入れ替えの際に導入することが望ましい</p> <p>・現在、逐次刊行物の電子版に関しては、事例も少なく、図書館での利用の環境が整備されていない</p>	<p>①②令和4年度からのサービス提供開始に向け大手業者が試行中の電子版雑誌のサービスについて情報収集した。現在具体的な導入検討は行っていないが、サービスを導入する自治体の状況について今後も注視していきたい。</p> <p>③令和2年度にWi-Fi環境を整備したが、一部Wi-Fiが届きづらいエリアがあったため、補強を検討している。</p>	B									
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)													
		1	2				3	4	5	6	7	8	9	10	
①	逐次刊行物電子版移行状況の情報収集	○	◎				○	○	○	○	◎	○	○	○	○
②	電子版導入の検討	○	◎				○	○	○	○	◎	○	○	○	○
③	PCやタブレットの新規設置による利用環境の整備への研究 [26]と関連	○	◎				○	○	○	○	◎	○	○	○	○
④															
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C~L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

											事業実施後記入				
事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う障壁など	振り返り(内部評価)	評価(A～C)	協議会コメント	
	前期5年間					後期5年間									
30	視聴覚資料の継続的な収集・整備 趣味や教養、文化活動に資するための基本的な作品や著名な作品、代表的な作品について、収集・整備していきます。										・民間のレンタルショップや配信サービスに対して民業圧迫にならないか随時点検。	①②公立図書館の役割をふまえ、芸術性の高いもの、教育的な資料価値を持つものを選びつつも、娯楽性や利用者の趣向にも留意し、長期にわたり利用が見込まれるものを収集範囲とし、クラシック音楽や落語、児童用のCDや、映画関連の賞を受賞したDVD作品などを継続収集した。	A	従来の視聴覚サービスについては、「娯楽教養としての資料」と「そこ(図書館等)にしかない資料」の大きく2つがあると考えます。前者はインターネット等によりアクセス容易になっており、今後図書館がどう関わるか、また後者はどのように収集保存していくか、ということ市立図書館として問われていると考えます。	
目標(値)・指標											実施予定(上段)/結果(下段)				
①	収集基準、範囲の再点検	○	○	○	○	○	○	○	○	○	・収集内容について、目的から逸脱していないか、生涯学習施設らしいものを収集しているか、随時点検。				
②	継続収集	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
③															
④															
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

			事業実施後記入									
事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント						
	前期5年間	後期5年間										
31	DVDの貸出サービスの実施 公共図書館に相応しい貸出サービスを継続実施します。	実施	実施	①②公立図書館の役割をふま え、芸術性の高いもの、教育的 な資料価値を持つものを選びつ つも、娯楽性や利用者の趣向に も留意しつつ、長期にわたり利 用が見込まれるものを収集範囲 とし、映画関連の賞を受賞した DVD作品などを継続収集した。 ・著作権法等の改定 により、収集、サー ビス提供環境に影響 がでる場合は対応す る。	A	動画配信サービス の普及もあり、どこ までサービスを継続 するかについて検 討が必要と思われる。 今後、図書館が どのようなメディア を取り扱うかが問わ れていると考える。						
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)										
①	収集基準、範囲の再点検	○	○				○	○	○	○	○	○
②	継続収集	○	○				○	○	○	○	○	○
③												
④												
⑤												

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

			事業実施後記入											
事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う障壁など	振り返り(内部評価)	評価(A~C)	協議会コメント								
	前期5年間	後期5年間												
32	電子化された視聴覚資料の利用 現状のサービスに加え、必要に応じて、新規サービスの導入を検討します。	実施	実施	・ナクソスミュージックライブラリーのようなサービスで、図書館向けに、新たなものが始まった際には、CD、DVDと置換可能か検討する。	①継続してサービスを提供できている。なお、令和2年度は、コロナ禍による閉館と外出自粛の影響で利用件数が急増したが、令和3年度はコロナ禍以前の水準に戻っている。 ②公立図書館向けの新規サービスについて情報収集を行ったが、新たな情報は得られなかった。	B								
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)												
		1	2				3	4	5	6	7	8	9	10
①	ナクソス・ミュージックライブラリーの継続実施	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○
②	デジタルコンテンツ等、有効な新規サービスについて情報収集	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○
③														
④														
⑤														

※「実施予定/結果」欄(C~L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

			事業実施後記入											
事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント								
	前期5年間	後期5年間												
33	児童資料の継続的な収集・整備 各館において、子どもたちが本を読む楽しさや喜びを知り、豊かな感性や想像力を育むことができる児童資料を収集・整備します。 ※重点取組「すべての人への適切な読書環境の提供と読書支援の実施」	実施	実施	①継続して新刊児童書の収集を行った。選書にあたっては、書店で内容を確認したり、学校のカリキュラムに沿った内容の本を選ぶなどの工夫をしている。 ②古い図書でも評価の高い児童書については、積極的に買替えを行った。	A									
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)												
		1	2				3	4	5	6	7	8	9	10
①	新しく出版された児童書の厳選・収集	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○
②	これまで出版された児童書の買替	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○
③														
④														
⑤														

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

			事業実施後記入												
事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント									
	前期5年間	後期5年間													
34	ヤングアダルト資料の継続的な収集 各館において、知的好奇心を刺激したり、問題解決に役立つ資料、学校生活に役立つ資料などを中心に収集・整備します。 ※重点取組「すべての人への適切な読書環境の提供と読書支援の実施」	実施	実施	①継続して新刊YA図書の収集を行った。特徴的なものとしては、「ちくまQボックス」や「岩波ジュニアスタートブック」などのように、読むことの苦手なYA世代へ向けて新しく出版されているシリーズ本の購入を行った。 ②YA向けマンガの買替えを行った。人気のあるタイトルについては、汚破損による買替を積極的に行った。	A										
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)													
		1	2				3	4	5	6	7	8	9	10	
①	新しく出版されたYA図書の厳選・収集	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○
②	これまで出版されたYA図書の買替	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○
③															
④															
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

											事業実施後記入						
事業名／事業概要		計画					事業実施に伴う障壁など				振り返り(内部評価)	評価(A~C)	協議会コメント				
		前期5年間		後期5年間													
35 学校教育を支援する資料の収集・整備 中央図書館において、調べ学習やセカンドスクール・修学旅行の事前学習に対応する資料など、学校図書館と連携し学校教育を支援するための資料を収集・整備をします。 ※重点取組「地域課題解決支援の強化」		実施		実施			・学校との日程調整 ①②「SDGsのきほん 未来のための17の目標」、「すがたをかえる食べ物」、「調べてまとめる！仕事のくふう、見つけたよ」、「京都まるごと図鑑」等、調べ学習や修学旅行の事前学習に対応し、学校教育を支援するための資料を収集した。 ③選書会議については、新型コロナウイルス感染症対策のため、実施せず、学校へアンケート調査を行い、選書の材料とした。また学校図書館サポーター会議での情報も参考にした。				B						
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)															
		1	2	3	4	5							6	7	8	9	10
①	学校連携事業用の貸出資料の収集	○	○	○	○	○							○	○	○	○	○
②	調べ学習などに活用できる児童用資料の収集	○	○	○	○	○							○	○	○	○	○
③	学校連携事業用資料の選書会議を実施し現場との情報交換を行っていく	○	○	○	○	○							○	○	○	○	○
④																	
⑤																	

※「実施予定/結果」欄(C~L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

			事業実施後記入											
事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント								
	前期5年間	後期5年間												
36	青少年活動を支援する資料の収集 生涯学習機能や青少年支援活動などを併設する 武蔵野プレイスにおいて、青少年活動を支援する 資料や情報を収集・整備します。	実施	実施	青少年活動支援機能と図書館 YA担当とミーティングを行い、イ ベントのテーマに沿った関連図 書の展示、紹介、収集を行って いる。	A									
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)												
		1	2				3	4	5	6	7	8	9	10
①	武蔵野プレイスにおける青少年活動支援のための 資料収集	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○
②														
③														
④														
⑤														

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

												事業実施後記入				
	事業名/事業概要	計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A~C)	協議会コメント	
		前期5年間					後期5年間									
37	ふるさと歴史館との分担での資料収集、公開実施 武蔵野ふるさと歴史館との役割分担体制を図り、市立図書館が担うべき郷土・行政資料の範囲を限定し、効率的な収集、老朽化防止を実施します。またデジタル化を含めた公開方法を検討します。 ※重点取組「蔵書方針の見直し」	検討/実施					実施					・老朽化した資料の保存と公開の基準構築 ・公開範囲と公開施設の選定	①②ふるさと歴史館と打合せを行い、ふるさと歴史館が令和4年4月から収蔵資料をインターネット上で検索できるシステムを公開することに伴い、お互いのHP上に検索ページへのリンク(バナー)を設置することを確認した。また、『こども武蔵野市史』の改訂版作成時にふるさと歴史館に校正の協力を依頼した。 ③ふるさと歴史館と図書館の資料をデジタル化し、横断的に検索できるようなデジタルアーカイブを構築し、誰もがアクセスできるようにしていくという方向性について確認した。	B	時間や場所を問わないデジタルアーカイブについては、市独自のアーカイブを構築するのではなく、外部サービスの利用、参加も検討いただきたい。	
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)														
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10					
①	ふるさと歴史館との定例打合せで情報共有	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
②	ふるさと歴史館との役割分担体制の確立	○	◎													
③	郷土・行政資料の老朽化防止対策としてのデジタル化の検討	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
④																
⑤																

※「実施予定/結果」欄(C~L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

											事業実施後記入												
事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A~C)	協議会コメント									
	前期5年間					後期5年間																	
38	地域特性に応じた各館での資料収集 [24]地域特性を活かした選書の一環として地域の資料を収集します。										実施	実施	③令和3年度に収集(受入)した資料について、令和2年度末に策定した『武蔵野市立図書館蔵書方針』で示された「分野別蔵書比率(全館)」「分野別受入比率(各館ごと)」との比較を行った。その結果、例えば吉祥寺図書館では2類(歴史・地理)、武蔵野ブレイスでは0類(総記・情報科学)の受入比率が若干減少している等の状況が見られたが、単年度でなく、継続して収集状況をモニタリングしていくことで蔵書構成の点検を行っていく。その他、吉祥寺図書館が吉祥寺活性化協議会に対して、地域資料の寄贈協力について呼びかけ、依頼するなどの活動を行った。	A									
目標(値)・指標											実施予定(上段)/結果(下段)												
											1	2				3	4	5	6	7	8	9	10
① 地域特性に応じた各館での資料収集方針の見直しと収集 ※[24]と関連											○	○				○	○	○	○	○	○	○	○
②																							
③																							
④																							
⑤																							

※「評価」欄(○列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

											事業実施後記入							
事業名／事業概要		計画									事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント				
		前期5年間					後期5年間											
39	地域課題解決支援につながる収集・公開 行政の啓発活動に資する広報資料の収集・公開・ 配布など、地域課題解決支援につながる行政文書 の収集・公開を進めます。 ※重点取組「地域課題解決支援の強化」	実施					実施				・市役所発行の行政 資料を図書館に确实 に集まってくるルー トがない	①引き続き、市役所及び関連団 体で発行した資料について、図 書館への未送付分があれば送 付をお願いする文書を図書館か ら送り、行政文書の収集・公開を 進めた。	A					
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)																
		1	2	3	4	5	6	7	8	9					10			
①	地域課題解決に資する資料収集の方向性を検討	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○			
②																		
③																		
④																		
⑤																		

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

												事業実施後記入						
	事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A~C)	協議会コメント			
		前期5年間					後期5年間											
40	録音図書、点字図書の収集・整備 引き続き録音図書の作成や購入による収集・整備を進めます。その際、デージー規格、マルチメディアデージー規格の録音図書の整備とともに、点字図書の収集も継続します。 ※重点取組「すべての人への適切な読書環境の提供と読書支援の実施」	実施					実施					マルチメディアデ ィー作成の技術の 習得	①ボランティアによる録音図書の作成を継続して行った。今年度は23作品を新規に作成した。またカセットテープに録音されているもののデージー化も継続して行い、今年度は36作品をデージー化した。 ②マルチメディアデージーの作成については、作成するにあたってのテキスト化の基準作りが課題となり、まずはテキスト化の基本からしっかり行うこととなったが、コロナのため進んでいない。 ③ボランティア作成のデージー図書の蔵書が増えたため、昨年度から一時的に購入を停止しており、今年度は予算化していないため購入していない。新年度は購入する予定。 ④点字雑誌資料を継続して収集した。(6タイトル)	B				
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)																
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10							
①	ボランティアによる録音図書の作成・整備	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							
②	ボランティアによるマルチメディアデージーの作成・整備	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					△	△	△
③	購入による録音図書の収集・整備	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○	△	△
④	点字雑誌資料の収集	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
⑤																		

※「評価」欄(○列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

											事業実施後記入												
事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント									
	前期5年間					後期5年間																	
41	大活字本の収集・整備 大活字本について、引き続き収集・整備していきます。 ※重点取組「すべての人への適切な読書環境の提供と読書支援の実施」											①継続して、大活字本の収集を行った。古典や名作だけでなく、最近の作品も継続的に受け入れしている。	A										
目標(値)・指標										実施予定(上段)/結果(下段)													
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10													
①	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○													
②																							
③																							
④																							
⑤																							

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

			事業実施後記入										
事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う障壁など	振り返り(内部評価)	評価(A～C)	協議会コメント							
	前期5年間	後期5年間											
42	市民ボランティアや市民団体との協働の推進 図書館業務における既存の市民協働を継続します。また効果的な受け皿の整備が可能な分野については、新たなボランティア制度導入など、市民との協働のあり方を積極的に検討します。 ※重点取組「地域課題解決の強化」	検討／実施	実施	①感染症対策をしながら、活動を徐々に再開してきた。人数・時間の制限をしながら必要最低限の活動を行っている。 ②ブックスタートについては、感染対策のため、令和3年度も活動を休止している。 ④ボランティアセンターと話し合いを行い、ボランティアの養成とその後のボランティアの配置などについて協力して行っていけるよう検討していくこととした。コロナの状況を見ながら今後については判断していく。	B								
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)											
①	障害者サービスにおけるボランティア団体との協働による図書館業務の充実	○	○				○	○	○	○	○	○	
②	むさしのブックスタート事業におけるボランティアの養成と事業の充実	○	○				△	×	○	○	○	○	○
③	ボランティア制度を活用している自治体の調査・研究	○	◎										
④	効果的な受入が可能な業務の検討		○				○	○	○	○	○	○	○
⑤													

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

			事業実施後記入												
事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う障壁など	振り返り(内部評価)	評価(A～C)	協議会コメント									
	前期5年間	後期5年間													
43	大学図書館・専門図書館との連携の推進 専門図書館の提供や、高度なレファレンスへの対応を図るため、都立図書館、国立国会図書館、専門図書館や、市内にある大学図書館との連携を引き続き推進します。	実施	実施	・地方公共図書館でどこまでの専門図書館を取りそろえるべきか、需要を考えた検討が必要	①②大学図書館・専門図書館との資料協力貸出や利用にあたっての紹介状発行、そのほか国立国会図書館が提供するデジタル化資料送信サービスやレファレンス協同データベースへの参加など、各図書館との連携により、利用者が求める資料の提供に努めた。	A									
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)													
		1	2				3	4	5	6	7	8	9	10	
①	専門性のある資料の提供を大学図書館・専門図書館との連携で推進	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○
②	多様な資料の提供を都立図書館・国会図書館・都内図書館との連携で推進	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○
③															
④															
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

			事業実施後記入												
事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う障壁など	振り返り(内部評価)	評価(A~C)	協議会コメント									
	前期5年間	後期5年間													
44	図書館庁内サービスの充実 市職員向けの資料の貸出、レファレンスサービスである「図書館庁内サービス」の充実を図り、市職員・市議会議員の調査研究の支援を行います。 ※重点取組「地域課題解決支援の強化」	実施	実施	・庁内支援への広報活動と実績による認知	①②各課が抱える業務上の課題解決に資する資料調査や複写サービス、図書館で利用できるオンラインデータベースを活用した図書館による業務支援についてのPRを、全庁に対して2回行った。武蔵野ふるさと歴史館や健康課等10課に対し、資料貸出100冊、庁内レファレンス7件、複写申込9件を受け付けた。	A									
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)													
①	市役所各課等への業務に対する資料支援仕組みづくり	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○
②	市役所各課等への業務に対する調査支援仕組みづくり	○	○					○	○	○	○	○	○	○	○
③															
④															
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C~L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

			事業実施後記入												
事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う障壁など	振り返り(内部評価)	評価(A~C)	協議会コメント									
	前期5年間	後期5年間													
45	学校連携用の資料の充実 学校における読書活動や児童生徒の自主的な学習を支援するために、各学校では所蔵しにくい高額本や複数所蔵が必要な本等を中心に、学校連携用資料の充実を図ります。 ※重点取組「地域課題解決支援の強化」	実施	実施	①②③令和3年度も新型コロナウイルス感染防止対策等により、選定会議を開催することができなかったため、各学校にアンケート調査による情報収集を行った上で、学校連携用図書を購入を行った。アンケート調査の内容としては、各学校の担当の先生に、図書館が学校連携用として揃えてほしい資料や、昨年度と今年度の学習の中で必要と感じた資料等を具体的に(教科・本のタイトルまたは内容・対象学年など)記入していただいた。	B										
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)													
		1	2				3	4	5	6	7	8	9	10	
①	学校連携事業用の貸出資料の収集	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○
②	調べ学習などに活用できる児童用資料の収集	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○
③	学校連携事業用資料の選書会議を実施し現場との情報交換を行っていく	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○
④															
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C~L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

			事業実施後記入												
事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う障壁など	振り返り(内部評価)	評価(A~C)	協議会コメント									
	前期5年間	後期5年間													
49	市外登録者のサービス内容の見直し 一部サービスについて市内在住・在勤・在学者と市外登録者向けのサービス内容差別化を検討し見直します。 ※重点取組「市民への適切なサービス提供」	実施	実施	・システム対応 ・近隣自治体とのバランス ・市外登録者への説明											
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)													
		1	2				3	4	5	6	7	8	9	10	
①	近隣自治体の調査	○													
②	適切なサービス内容の検討	○	◎												
③		○	◎												
④															
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C~L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

事業名／事業概要		計画		事業実施に伴う 障壁など	事業実施後記入									
		前期5年間	後期5年間		振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント							
50	<p>利用者が本に興味を持てる情報提供の充実 従来から実施している講演会やワークショップの開催、おすすめ本をポップ付きで紹介するなどの活動を継続します。また、ホームページやSNSなどデジタル媒体を活用し、世代や関心領域ごとに本に興味をもってもらうための情報提供を充実します。 ※重点取組「情報発信力の強化」</p>	検討／実施	実施	<ul style="list-style-type: none"> ・映画会の参加人数増加に伴う対策 ・電算システム更新 ・SNS等維持管理にかかる労力 ・市の生涯学習活動や他の部署の活動との連携。 	<p>②講演会「漫画家 神尾葉子の創る世界」を実施したほか、青少年に司書の仕事や本を身近に感じてもらうきっかけとなるようなワークショップ「ちょこっと司書体験」等を実施した。</p> <p>④令和3年度も、緊急事態宣言発出を受け中止が1回あったが、定員の減、適切な座席間隔の確保など感染対策を施し11回実施することができた。</p> <p>⑤図書館HP上における、利用者の検索補助として新規導入した機能「話題のキーワード」や複数の写真やイラストを動的に表示できる機能の活用や電子書籍サービスコンテンツの充実などにより、本に興味を持てる情報提供に取組んだ。</p>	A	他自治体でもSNSで図書館の中のことを見せていく取組みを行っており、武蔵野市での取組みを楽しみにしている。							
目標(値)・指標		実施予定(上段)／結果(下段)												
		1	2	3	4			5	6	7	8	9	10	
①	講演会等やHP、SNSの活用により、本に興味を持ってもらうような活動を充実、継続します。	○	◎											
②	プレイスでの講演会の開催やワークショップの継続	○	◎	○	○			○	○	○	○	○	○	○
③	ホームページやSNSでの情報発信の検討	○	◎											
④	各図書館での映画会の実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
⑤	次々期システム(R3～7)の機能の研究、選択、開発			○	○	○	○	◎						

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

			事業実施後記入												
事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A~C)	協議会コメント									
	前期5年間	後期5年間													
51	子ども読書活動推進計画の改定 学校や関係各課と連携しながら子どもの読書活動を総合的に推進するため、子ども読書活動推進計画を改定します。	作成／運用	運用	・図書館以外の子ども読書関連部署の理解 ③幼稚園、保育園、0123など子どもの読書活動に関わる施設職員やアドバイザーなどに参加いただき、子ども読書活動推進連携会議を新たに設置・開催し、今後の武蔵野市の子ども読書活動の進め方等について情報収集や検討を行った。年2回のペースで開催していく予定。また、保育園、幼稚園が図書館を活用できるよう団体用カードの運用を開始したり、中高生を対象に、「ちよこっと司書体験」や「SNS時代のバズる文章教室」を開催するなど、新たな事業に取組んだ。	A										
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)													
		1	2				3	4	5	6	7	8	9	10	
①	計画に先立って市内の各施設等の子ども読書環境について調査を行う。	○													
②	委員会を組織し計画の検討・策定を行う	○	○												
③	計画に基づき子ども読書活動を推進する						○	○	○	○	○	○	○	○	○
④															
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C~L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

												事業実施後記入		
事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント								
	前期5年間	後期5年間												
52	ブックスタート事業の継続的な実施 ブックスタート事業を今後も継続的に実施します。 また、乳幼児向けのおはなし会や読み聞かせの講演会等、子どもの読書習慣の定着を図るフォローアップ事業を継続的に実施します。 ※重点取組「すべての人への適切な読書環境の提供と読書支援の実施」	実施	実施	①今年度は3～4か月児健診が再開したため、感染対策を行った上で、保健センターでのブックスタートを実施した。3歳についても昨年度同様実施した。 ②フォローアップ事業については、6月に講演会、11月に人形劇を、それぞれ参加人数を減らし、感染対策を行った上で実施した。	A									
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)												
		1	2				3	4	5	6	7	8	9	10
①	保健センターと連携しながら、3～4か月児及び3歳児健診時にブックスタートを継続実施していく。	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○
②	フォローアップ事業の講演会や人形劇についても、継続して実施していく。	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○
③														
④														
⑤														

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

			事業実施後記入												
事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う障壁など	振り返り(内部評価)	評価(A~C)	協議会コメント									
	前期5年間	後期5年間													
53	ハンディキャップを持つ子どもへのサービス 子どもたちに広く読書の楽しさを伝えることを目的とし、ハンディキャップを持つ子どもへのサービスを展開します。 ※重点取組「すべての人への適切な読書環境の提供と読書支援の実施」	実施	実施	①みどりのこども館への出張おはなし会は、参加人数を減らし、時間を短縮した上で、昨年度に引き続き開催することができた。さくらっこクラブのおはなし会も1回実施することができた。 ②夏休みのバリアフリーイベントは感染対策を行い、工作教室や映画会を縮小して実施した。	A										
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)													
		1	2				3	4	5	6	7	8	9	10	
①	みどりのこども館、さくらっこクラブへの出張おはなし会を継続して実施していく	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○
②	夏に「見て！ふれて！ためしてみよう！一日としゃかんバリアフリー体験」イベントを実施し図書館の障害者サービスへの理解を深める	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○
③															
④															
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C~L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

											事業実施後記入												
事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う障壁など	振り返り(内部評価)	評価(A～C)	協議会コメント									
	前期5年間					後期5年間																	
54	実体験を通じた学びのための講座等の開催 子どもたちが主体的に調べ学ぶ気持ちを育むために、現在実施している各種プログラムを継続実施します。また、子どもたちや社会の変化に対応して、新たなプログラム開発にも適宜取り組みます。 ※重点取組「リファレンスの強化と普及」										実施	実施	①参加定員を減らすなど感染症対策を講じた上で、科学遊び「宇宙ってどんなところ？～月齢早見盤をつくろう～」、工作教室「フェルトでつくるモーモー牛さんボール」などの体験型プログラムを実施した。 ②春休み児童イベント「本といっしょに子ども哲学きみの“？”はみんなの“？”」のオンライン開催や、「ちよこっと司書体験」の開催など、体験型イベントを実施した。	A									
目標(値)・指標																実施予定(上段)/結果(下段)							
											1	2				3	4	5	6	7	8	9	10
①	7月にとよかんこどもまつりを実施し、科学遊びや工作教室など体験型のプログラムを実施する										○	○				○	○	○	○	○	○	○	○
②	プレイスにおける体験型イベントの実施										○	○				○	○	○	○	○	○	○	○
③																							
④																							
⑤																							

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

												事業実施後記入					
	事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント		
		前期5年間					後期5年間										
55	ヤングアダルト世代への読書支援 現在実施しているYA向けの各種プログラムを継続実施します。また、青少年や社会の変化に対応して、新たなプログラム開発にも適宜取り組みます。 ※重点取組「すべての人への適切な読書環境の提供と読書支援の充実」 ＊ヤングアダルト・・・主に12歳から19歳対象	実施					実施					①中高生を対象に、武蔵野プレイスでは「ちょこっと司書体験」を開催、吉祥寺図書館では、「SNS時代のバズる文章教室」をオンライン開催するなど、YA向けのプログラムを実施した。 ②担当者会を実施し、各館でのテーマ展示やイベントの報告、YA向けの新刊本の評価など、情報交換を行った。また、「部活×本」「名作文学と過ごす夏」「生き方見本帳」などのYA向けの展示を、各館で1～2回ずつ実施した。	A				
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)															
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10						
①	プレイスにおけるYA向けプログラムの継続実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
②	YA担当者間の情報交換を行い、3館でのYA向け展示を協力して実施する	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
③																	
④																	
⑤																	

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

											事業実施後記入						
	事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う障壁など	振り返り(内部評価)	評価(A~C)	協議会コメント		
		前期5年間					後期5年間										
56	ヤングアダルト世代への学習・閲覧スペースの提供 中学生・高校生を対象に学習・閲覧スペースを確保し、YA世代が図書を活用して学習できる場を提供します。 ＊ヤングアダルト・・・主に12歳から19歳対象	実施					実施						①ブレイス・吉祥寺図書館のYAティーンズコーナー内の閲覧席は、新型コロナウイルス感染症対策のため、令和3年度当初時点では約半数まで席を減じて提供していたが、緊急事態宣言等の有無や飛沫防止パネル増設等対策の強化といった状況の変化を踏まえ、年度末までに約6～8割程度まで席数を回復できた。引き続き、感染状況を踏まえつつ、図書館機能の回復に努めていく。	B			
目標(値)・指標		実施予定(上段) / 結果(下段)															
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10						
①	ブレイスと吉祥寺図書館におけるYA向けスペースの確保	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○	○
②																	
③																	
④																	
⑤																	

※「評価」欄(○列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

												事業実施後記入							
	事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント				
		前期5年間					後期5年間												
57	青少年活動の支援や情報発信の場の提供 図書館資料を活用した青少年活動支援や、情報発信の場を提供します。特に武蔵野プレイスにおいては、青少年活動支援機能と連携した取組を展開します。 ※重点取組「地域課題解決の強化」 ＊青少年・・・主に12歳から19歳対象																		
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)																	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10								
①	プレイスにおける青少年活動支援機能との連携した事業の実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							A	
②																			
③																			
④																			
⑤																			

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった
 評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った
 評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

			事業実施後記入																					
事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント																		
	前期5年間	後期5年間																						
58	幅広い世代に対する場の提供 学習・閲覧スペースの確保や交流イベントなどの開催、ユニバーサルデザイン化のさらなる推進等を検討します。	検討	実施	・現状以上の学習スペースの確保 ①令和3年度当初時点では約半数まで席を減じて提供していたが、緊急事態宣言等の有無や飛沫防止パネル増設等対策の強化といった状況の変化を踏まえ、年度末までに約6～8割程度まで席数を回復できた。引き続き、感染状況を踏まえつつ、図書館機能の回復に努めていく。 ②ピクトグラムによる館内サインを新たに掲示することができた。	B																			
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)																						
①	各館における学習・閲覧スペースの確保	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○										
②	ユニバーサルデザインの点検	○	○																					
③																								
④																								
⑤																								

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

											事業実施後記入				
事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A~C)	協議会コメント	
	前期5年間					後期5年間									
59	生涯学習支援の充実 生涯学習スポーツ課や武蔵野プレイスの既存事業と連携し、市民の学びの変化に対応した支援を行います。														
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)										・連携先との調整	①②プレイスでは、生涯学習活動支援機能のイベント等と連携し、9事業の関連図書の展示、紹介、収集を、計394冊行った。	B	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				
①	更なる連携内容の検討		○	○	○	○	○	○	○	○	○				
②	検討内容の実施・評価		△	○	○										
③				○	○	○	○	○	○	○	○				
④				○	○										
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C~L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

										事業実施後記入					
事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A～C)	協議会コメント									
	前期5年間	後期5年間													
60	市民活動団体に対する支援 市民団体等に対して、活動に有益な情報の提供や レファレンスサービスによる支援を行います。特に 武蔵野プレイスでは、市民活動支援を連携し、市 民活動団体を支援します。 ※重点取組「地域課題解決支援の強化」	実施	実施	・連携先との調整 ①プレイスでは2Fテーマライブラ リー内で、NPO、市民活動等の 関連図書を収集し、別置してい る。 ②レファレンス案件はなかった。 ③市民活動団体の紹介等、巡回 展示を実施した。また、吉祥寺図 書館とプレイス市民活動支援機 能が連携した図書展示(「市民活 動する人展～市民活動のタネ ～」)を実施することができた。	B										
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)													
		1	2				3	4	5	6	7	8	9	10	
①	情報の収集と提供の継続	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○
②	レファレンスサービスの支援	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○
③	市民活動支援機能とのさらなる連携内容の検討	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○
④															
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C～L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

			事業実施後記入												
事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A~C)	協議会コメント									
	前期5年間	後期5年間													
61	「知る楽しみ」を広げる活動の実施 ウェブサイトやSNSを通じて学習の面白さや必要性に気づいてもらえる多様なコンテンツを積極的に発信するとともに、体験型講座などを通じて、新たな「知」に出会う喜びを体験してもらい、「知る楽しみ」を拡げます。 ※重点取組「レファレンスの強化と普及」	検討／実施	実施	・一度掲載したものの定期的な掲載資料の更新と追加作業 ①図書館HP上における、利用者の検索補助として新規導入した機能「話題のキーワード」や複数の写真やイラストを動的に表示できる機能の活用や電子書籍サービスコンテンツの充実などにより、本に興味を持てる情報提供に取組んだ。 ②コロナ禍の影響を受け、人数制限やオンライン開催への変更などの制約があったが、「ちょっと司書体験」や「SNS時代のパスる文章教室」など体験型イベントにより、「知る楽しみ」を広げる活動に取り組んだ。	A	他自治体でもSNSで図書館の中のことを見せていく取組みを行っており、武蔵野市での取組みを楽しみにしている。									
目標(値)・指標			実施予定(上段)/結果(下段)												
			1				2	3	4	5	6	7	8	9	10
①	多様なコンテンツを通じての広報活動		◎				◎	○			○	○	○	○	○
②	レファレンス体験講座などの実施による普及活動(事業団事業を含む)		◎				◎	○	○	○	○	○	○	○	○
③															
④															
⑤															

※「実施予定/結果」欄(C~L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

											事業実施後記入						
	事業名／事業概要	計画									事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A~C)	協議会コメント			
		前期5年間			後期5年間												
62	レフェラルサービスの強化 地域の大学、専門機関、当該分野の行政を担当している庁内の部署や機関などへの橋渡しを積極的に実施します。	検討／実施			実施						・先方の利用条件と、依頼する利用条件とのすり合わせ ・利用者に納得のいく説明	①引き続き国立国会図書館デジタル化資料送信サービスに参加し、利用者が中央図書館内で国立国会図書館デジタルコレクションを閲覧・印刷できるようサービス連携を行った。レファレンス協同データベース(国立国会図書館が全国の図書館等と協同で構築している、調べ物のためのデータベース)にも参加し、一般公開されているデータに加え、参加館にのみ公開されたデータの検索ができるようになっている。今後、レファレンス協同データベースの使い方について学べる研修を考えたい。 ②専門機関を紹介するような事例がなかったが、「図書館間相互利用サービス」を利用し東京国立近代美術館アートライブラリに複写申込を行った。	A				
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)															
		1	2	3	4	5	6	7	8	9					10		
①	庁内部署や関連団体との連携強化に向けての検討	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○		
②	地域大学・専門機関との連携強化を図るための情報収集と研修	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○		
③																	
④																	
⑤																	

※「実施予定/結果」欄(C~L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

											事業実施後記入							
	事業名／事業概要	計画										事業実施に伴う障壁など	振り返り(内部評価)	評価(A~C)	協議会コメント			
		前期5年間					後期5年間											
66	オンラインデータベースや地域アーカイブシステム等を活用した学習活動の支援 多様な学びを支えるため、オンラインデータベース、地域アーカイブシステムの拡充を図るとともに、その利用拡大を図るため、環境整備や普及活動を実施します。 ※重点取組「すべての人への適切な読書環境の提供と読書支援の実施」	実施					実施					・[26]と同様に、システム入れ替え時に同時検討 ・[37]と同様にシステム構築に際し、公開機器・公開範囲の検討	①一部のオンラインデータベースについて、年度途中で契約上の利用可能回数上限を超えてしまい、サービスが一部利用できなくなってしまった。今後利用方法の変更も含め対応を考えた ②ふるさと歴史館と打合せを行い、ふるさと歴史館が令和4年4月から収蔵資料をインターネット上で検索できるシステムを公開することに伴い、お互いのHP上に検索ページへのリンク(バナー)を設置することを確認した。また、ふるさと歴史館と図書館の資料をデジタル化し、横断的に検索できるようなデジタルアーカイブを構築し、誰もがアクセスできるようにする、という方向性について確認した。	B	年度途中でオンラインデータベースの一部が利用できなかったことについて、対応を検討いただきたい。			
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)																
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10							
①	オンラインデータベースの検討 ※[26]と関連	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							
②	地域アーカイブシステムのためのニーズ調査と検討	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○							
③																		
④																		
⑤																		

※「実施予定/結果」欄(C~L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

												事業実施後記入								
事業名／事業概要		計画										事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A~C)	協議会コメント					
		前期5年間					後期5年間													
67	インターネット利用環境の充実 図書館が直接保有していない情報へのアクセス環境を整備するため、インターネット検索用PCの増設やタブレットの新規設置、館内に無線LAN設備を導入する等、インターネット利用環境を整備します。 ※重点取組「すべての人への適切な読書環境の提供と読書支援の実施」	検討／実施					実施					<ul style="list-style-type: none"> すべて、費用が生じるため、予算要求 レイアウトの検討 工事日程の調整 タブレット端末の導入に関しては、使用方法の検討が必要 インターネットPCの増設はシステムの入替え時に同時に検討が必要 	④中央図書館内Wi-Fi環境の補強検討、増設したインターネット検索用PCの利用状況確認、利用者サービスへのタブレット端末活用など、令和2年度に更新・運用開始した図書館情報システムの利活用を進めた。実運用において確認された課題を整理し、次期システムの求める機能を検討していく。	B						
目標(値)・指標		実施予定(上段) / 結果(下段)																		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10									
①	中央図書館への無線LANの導入検討・実施 ※[26]と関連	○	◎																	
②	インターネット検索用PCの増設の検討	○	◎																	
③	タブレットの新規設置の検討	○	◎																	
④	次々期システム(R3~7)の機能の研究、選択、開発			○	○	○	○	◎												
⑤				○																

※「実施予定/結果」欄(C~L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

											事業実施後記入			
	事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う 障壁など	振り返り(内部評価)	評価 (A~C)	協議会コメント							
		前期5年間	後期5年間											
69	<p>行政他部署・機関・大学・地域団体との連携推進 地域の課題解決に向けて実際に関わっている、あるいはその支援を行っている機関や団体との連携(連携先との協力による地域課題の発掘や明確化、課題に応じた専門資料の収集や団体貸出、連携先と協力しての共同での広報事業実施など)を推進します。 ※重点取組「地域課題解決支援の強化」</p>	検討／実施	実施	<p>・各機関・団体への継続的な広報活動と実績の積み上げ</p>	<p>①「第2次子ども読書活動推進計画」に基づき、子ども関連施設の担当者(幼稚園長・保育施設長・保育アドバイザー等)が参加する「子ども読書活動推進連携会議」を新たに設置することができた。</p> <p>②各市立小中学校にアンケート調査による情報収集を行った上で、学校連携用図書を購入を行ったほか、他部署が資料コーナーを整備する際、資料の選書作業を支援するなどを行うことができた。</p> <p>③④「子どもの権利」や「認知症」といったテーマで庁内各部署が実施するイベント、キャンペーン等と連携し、同じテーマの本の展示を行った。併せて、展示コーナーに、イベント等を紹介するボードやパンフレット類を置き、広報に努めたほか、関係課と図書館の共催でワークショップを行うなどに取組むことができた。</p>	A								
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)												
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10			
①	連携先市内機関や団体との連携の仕組みづくり	○	○	◎										
②	連携先市内機関や団体の求めに応じた資料の収集	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
③	連携先市内機関や団体の求めに応じた広報活動	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
④	連携先市内機関や団体の求めに応じた資料展示	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
⑤														

※「実施予定/結果」欄(C~L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった

Ⅲ 図書館事業に関する目標

										事業実施後記入						
事業名／事業概要	計画		事業実施に伴う 障壁など		振り返り(内部評価)	評価 (A~C)	協議会コメント									
	前期5年間	後期5年間														
70	図書館による課題発掘 市民アンケート・ヒアリングや市民からのレファレンス相談などを意識して、図書館だからこそできる地域の課題発掘と、テーマ展示やウェブサイトでのコンテンツ発信などの広報を積極的に実施します。 ※重点取組「専門人材の育成・強化」	検討／実施	実施							・[15]にも通じるが、継続的に人材を育てる環境が必要 ①②コロナ禍における生活の見直し、図書館の使い方等のトピックス展示を行った。テーマによっては、市内各部署の活動に連携した本の展示や市外の施設案内の紹介も行った。 ③レファレンスに関する研修を3回(演習2回、講義1回)行った。演習では、一般的な雑誌記事の検索の仕方などの問題のほか武蔵野市に関する問題を設定した。また、窓口職員を対象に、基本的な目録の研修を行うなど資料検索スキルの向上を図った。	A	テーマ展示が目立っていない印象がある。展示を実施して終わりではなく、過去の実績は図書館としてのアーカイブともいえる。過去実施した展示の再周知を検討いただきたい。				
目標(値)・指標		実施予定(上段)/結果(下段)														
①	市民からの要望に応じた地域の課題発掘の仕組みづくり	○	○	○	○	○	○	○	○				○	○	○	○
②	テーマ展示などを通じての広報活動	○	○	○	○	○	○	○	○				○	○	○	○
③	市民要望に対応できる人材育成 ※[15]と関連	○	○	○	○	○	○	○	○				○	○	○	○
④																
⑤																

※「実施予定/結果」欄(C~L列)について

各取組みの実施状況については、対象年度欄に進捗度合いに応じて以下の記号で記載。完了:◎ 実施:○ 未着手:△ 中止:×

※「評価」欄(O列)について

評価A:十分に目標を達成し、一定の成果があった

評価B:概ね目標を達成したが、不十分な点や今後の課題が残った

評価C:不十分な点や課題が多く、目標を達成できなかった